

本とハッピー

今月のおすすめ本

図書館支援員さんおすすめの本をご紹介します。新しい本が入った公民館図書室を、ぜひご利用ください。

公民館図書室のご案内

平日 午前8時30分～午後6時

▶ 問合せ 教育委員会事務局 ☎ 24-5120

おにはうち!

中川ひろたか / 著



幼稚園によくやってくる男の子。「ぼく、おなまえは?」「…にお」。みんなと一緒に野球をして遊びます。野球のあと、節分の豆まきをやろうとしたところ「にお」君はとつぜん逃げ出して…。

掬えば手には

瀬尾まいこ / 著



梨木は平凡なことがずっと悩みだったが、人の心を読めるという特殊な能力に気づいた。ところが、バイト先で出会った常盤さんは、辛い秘密を抱えて心を開いてくれない。切なく暖かい物語。

祈りのカルテ

知念実希人 / 著



研修中の逸話を聞かれ諏訪野の脳裏に蘇るのは、親身に寄り添ってきた患者たちのこと。まるで戦場のような救急部、出会いと別れを経験した緩和ケア科。切なくもあたたかな記憶の扉がいま開く。

編集後記

確か、音楽の教科書にも出てくる宮城道雄作曲の「春の海」。お正月になると、テレビやお店などで必ずといっていいほど耳にする、あの名曲です。箏(こと)と尺八の絶妙な掛け合いが耳に心地よい壮大な楽曲ですが、つい数日前の年の瀬には、こちらも壮大なベートーベンの第九を耳にしました。季節の移り変わりが音楽からも感じられる、というのは面白いですね。それでは、今年も広報しょうわをよろしく願います。(石井)

実際の紙面のみ掲載となります。